

# 英語リーディングB Reading B

薬：K2-13121MY、生命：K2-13121MS

素養科目 1、2年／後期 1単位 選択科目

科目責任者 稲田 俊一郎(英語・言語学研究室)

授業担当者 A組1班：林 弘美、A組2班：瀬戸川 順子(非常勤講師)、A組3班：稲田 俊一郎

B組1班：松井 直樹(非常勤講師)、B組2班：岡部 了也(非常勤講師)、B組3班：長岡 真理子(非常勤講師)

C組1班：岡部 了也(非常勤講師)、C組2班：松井 直樹(非常勤講師)、C組3班：中野 里美(非常勤講師)

S組1班：長岡 真理子(非常勤講師)

## ■教育目的（各クラス共通）

エッセイ、フィクション、時事問題、科学読み物、医療記事などの英文を読み、精読、速読、パラグラフリーディングなどを含む総合的な読解力をつけることを目的とする。【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

## ■学習到達目標（各クラス共通）

1. 様々な読み方の訓練を行い、状況に応じて使い分けられるようにする。(知識、技能)
2. 科学読み物、フィクションや時事問題に関するもの等を題材とし、様々な領域の英文を読みこなせるようになることを目指す。(知識、技能)

## ■授業内容

### A組1班 林 弘美

薬学や医療、科学一般に関する英文を読む。精読や速読、パラグラフリーディングなど、さまざまな読み方を紹介し、実際に取り組んでいく。

[No.1] ガイダンス

[No.2-4] 薬に関する題材の英文を読む

[No.5-7] 医療に関する題材の英文を読む

[No.8-10] より一般的な科学分野の英文を読む

[No.11] 試験への準備として、実際の試験形式で時間制限を設けて例題に取り組む

[No.12-13] 最新の英文ニュースを取り上げ、速読を行なった後、精読する。

[No.14-15] これまでの復習

※学期中、可能であれば1、2回はアクティブラーニング教室でグループワーク形式の授業を行なう。

**準備学習（予習・復習）：**[予習] 毎回指定された範囲の英文を授業までに読解を進めておく。読解の際には、語彙や表現を辞書を用いて前もって調べ、疑問点があれば質問するための準備をしておく。(60分)

[復習] 授業の内容を踏まえて英文を読み直す(30分)。

**授業形態：**課題解決型学習、グループワーク、双方向型授業、講義

**課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：**・授業で行なう課題への取り組み状況に応じ、随時コメントをしたり、授業進度を調整する。

・授業中やメールにて質問を受け、解説を行うことでフィードバックを行う。

・小テスト(10%)、期末試験(90%)で総合的に評価する。

**教科書：**プリントを使用する

### A組2班 瀬戸川 順子(非常勤講師)

今後、より専門的な文献の読解を要求されることを想定して、基本的理解力の充実を図る。下記テキストにより、幅広く美術関連の文章を読み、実際に使用される英語の表現の多様性や文化的背景に親しむ。文法事項を確認しながら精読するが、慣れたら次第に速度を上げたい。自分で調べる手間を惜しまないで、英和辞書を意用しておくこと。また、随時プリントを使用して速読を試みる。

**準備学習（予習・復習）：**予習：各章のテーマに関して調べておく。／復習：論理の展開、新出単語やそれに関連した表現等を再確認する。

**授業形態：**講義

**課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：**練習問題・単語テスト等で理解度を確認し、フィードバックを実施、期末試験(90%)、小テスト(10%)で総合評価する。

**教科書：**『At the Musician's Table: Food and Music 音楽家たちが奏でる食文化』Wendy Horikoshi, Maho Matsui, Fujiko Motoyama (朝日出版社)

**参考書：**英和辞典（すでに所持しているものでよい）

### A組3班 稲田 俊一郎

科学の必要性等の科学の進歩にまつわる素朴な疑問から、科学の法則の発見、科学者の裏話等の楽しい話題まで、アシモフ

が科学について語ったエッセイ集所収のいくつかの章を読解します。

[No.1] ガイダンス

[No.2-3] Learning Science (Ch.2)

[No.4-5] Science and Technology (Ch3)

[No.6-7] Self-correcting (Ch4)

[No.8-9] Moon Hoax (Ch8)

[No.10-11] The Race for Honor (ch10)

[No.12-13] Gold from the Sun (ch12)

[No.14-15] これまでの復習

※テキストの取り上げる章は場合に応じて変更することがある。

**準備学習（予習・復習）：**[予習] 毎回指定された範囲の英文を授業までに読解する。読解の際には、語彙や表現を辞書を用いて前もって調べ、疑問点があれば質問するための準備をしておく（60分）

[復習] 授業の内容を踏まえて英文を読み直す（30分）。

**授業形態：**課題解決型学習、グループワーク、双方向型授業（ICT活用）、講義

**課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：**・小テストや MY-CAST 課題で語彙・表現力を確認し随時フィードバックを行う。また、授業での解説を応答を通じて、全体的な読解力に関するフィードバックも行う。

・MY-CAST 課題提出(30%)、期末試験(70%)で総合的に評価する。

**教科書：**『Gold from the Sun』Isaac Asimov (金星堂)

### **B組1班・C組2班 松井 直樹(非常勤講師)**

この授業の目的は“英語リーディング”という授業形態を通して、英文読解力・理解力の向上のみならず、筋道を立てて考えを構築する力、批判的に物事を考察する力を養うことにあります。現在起きている様々な国際問題を取り上げた英文を使用し、その英文を丁寧に読み進めながら、これらの能力を育成することになります。

授業は講義形式で進めることとなります。教員がパワーポイントで作成した資料を提示してテキストの英文や内容を解説します。学生は素早く、的確にノートをとる作業を行うこととなります。円滑な授業運営を行うために、毎回テキストの指定箇所に対して予習が課されます。

加えて、テキストの内容を超えた英語読解力や幅広い視野を養うために、事後学習では英字新聞・雑誌などを活用して学習することが求められます。

[NO.1] オリエンテーション／ Essay Writing

[NO.2] Unit 8 Korea / The division of Korea [1]~[3]

[NO.3] Unit 8 Korea / The division of Korea [4]~[5]

[NO.4] Unit 8 Korea / The division of Korea [Episode]

[NO.5] Unit 10 Switzerland / Armed neutrality [1]~[3]

[NO.6] Unit 10 Switzerland / Armed neutrality [4]~[6]

[NO.7] Unit 10 Switzerland / Armed neutrality [Episode]

[NO.8] Unit 11 Hong Kong / One country, two systems [1]~[3]

[NO.9] Unit 11 Hong Kong / One country, two systems [4]~[5] [Episode]

[NO.10] Unit 13 Kurds / A stateless people [1]~[3]

[NO.11] Unit 13 Kurds / A stateless people [4]~[7]

[NO.12] Unit 13 Kurds / A stateless people [Episode]

[NO.13-14] これまでの復習 / Essay Writing

[No.15] 期末課題に取り組む

**準備学習（予習・復習）：**事前学習：テキストの指定箇所を予習（1時間以上）／事後学習：授業内容の確認；英字新聞・雑誌を読んでみる（1時間以上）

**授業形態：**講義

**課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：**期末試験(60%)、授業ノート提出(30%)、課題(10%)の合計で成績を評価します。

**教科書：**『Exploring the Roots of 15 Current Global Issues - 国際問題のルーツを探る』石谷由美子著(南雲堂)

### **B組2班・C組1班 岡部 了也(非常勤講師)**

本授業では、様々な内容に関する英文新聞記事を読むことにより、英語で書かれた文章を正確に読み取る訓練を行う。テキストは、政治、環境、テクノロジー、スポーツといった幅広いテーマに関するニュース記事とそれに関連した練習問題から構成される。授業中は、文章の読解および練習問題を通して、様々な分野に関する語彙、イディオム等の表現および文法知識の拡充を図る。この授業では、テキストの後半の Chapter 8 から Chapter 14 までを取り上げる予定である。

[No. 1-2] News 8: Wave of 'sushi terrorism' grips Japan's restaurant world

[No. 3-4] News 9: Fukuoka court rules same-sex marriage ban is in "state of unconstitutionality"

[No. 5-6] News 10: World's war on greenhouse gas emissions has a military blind spot

[No. 7-8] News 11: Japan aims to boost hydrogen supply to 12 million T by 2040

[No. 9-10] News 12: Japan's population drops by half a million in 2022

[No. 11-12] News 13: Nuclear fusion breakthrough a milestone for the future of clean energy, US officials say

[No. 13-14] News 14: IOC President Thomas Bach defends plan to include Russian and Belarusian athletes at Paris

## Olympics

[No. 15] これまでの復習

**準備学習（予習・復習）：**予習：文章中の知らない単語や成句等の表現を調べ、ある程度文章の内容を理解しておく。また、練習問題に関しては、答えを考えておく。(1 時間)/復習：授業中に確認した単語・表現や文法事項、練習問題の解答等を再度確認し、文章の内容に関し理解を深めておく。(1 時間)

**授業形態：**講義

**課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：**期末試験の成績(100%)で評価する

**教科書：**『English for Mass Communication – 2024 Edition –』 堀江洋文 他著(朝日出版社)

### B 組 3 班・S 組 1 班 長岡 真理子(非常勤講師)

この授業では、福祉・医療など現代の社会問題に関するトピックの英文を通じて読解力の向上を図るとともに、幅広い分野へ関心を広げることも目的としています。また、語彙・文法の確認に加え、どの分野の文章を読む際にも必要となる、英語の文章の構造理解を深めることも目指します。効果的な学習効果を得るために必ず事前の準備をしてください。なおこの授業では、教科書後半の Unit 8-14 を扱う予定です。

[No.1] Course guidance /リーディング教材

[No.2-3] Unit 8 LGBTQ+

[No.4-5] Unit 9 Healthy Bones 骨の健康のために

[No.6-7] Unit 10 Child Maltreatment 児童虐待

[No.8-9] Unit 11 SDGs 持続可能な開発目標

[No.10-11] Unit 12 Adapted Sports アダプテッドスポーツ

[No.12-13] Unit 14 CMSi: An Example of Social Enterprise in Japan

[No.14] これまでの復習

[No.15] 期末課題に取り組む

**準備学習（予習・復習）：**予習:教科書の当該箇所の予習。トピックによってはその背景知識を得る。(60 分以上)/復習:授業中に学習した内容及び語彙の確認(30 分以上)

**授業形態：**グループワーク、講義

**課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：**期末試験(80%)、小テスト(20%)で総合評価する。

**教科書：**『Thinking about Human Life and Society - 人間生活と社会福祉を読み解く新たな視点』 茨木正志郎 他 著 (南雲堂)

### C 組 3 班 中野 里美(非常勤講師)

国内外のニュース記事を読み、語彙、文法、構文、表現に注意して精読し、高度な内容の英文に慣れることを目的とします。なおかつ、大学生として知っておくべき世の中の情勢にも目を向け、情報を得て、興味の範囲を広げていくことを目標とします。進度として、テキストは前期で半分程度を予定していますが、もし予定箇所を早めに終われば、実践として英字新聞の記事を配布します。

[No.1] introduction

[No.2] Japan's World Baseball Classics glory spurs fan frenzy at home

[No.3] Finland to join NATO on Tuesday as Russia sounds border warning

[No.4] The lessons from America's astonishing economic record

[No.5] The lessons from America's astonishing economic record

[No.6] India Is Passing China in Population

[No.7] Iran's Rulers, Shaken by Protests

[No.8] Sushi terrorism sees Japan's conveyor belt restaurants grind to a halt

[No.9] Two arrested over video of unhygienic acts at Osaka restaurant

[No.10] Latin American cocaine cartels bring violence to Europe

[No.11] How did Lebanon end up with two rival time zones?

[No.12] Japan adds another thrilling chapter to World Cup story with improbable victory over Spain

[No.13] Too close to call? Japan's winning goal joins list of controversies

[No.14] Kazuo Ishiguro discusses remake of iconic Kurosawa film "Ikiru"

[No.15] まとめ

**準備学習（予習・復習）：**予習：事前に注を参考に読み進めておき、分からない箇所がないか調べておきましょう。分からない箇所は授業で疑問解消していきましょう。(1 章ごとに約 30 分前後)

復習：資格試験などを今後、受験する際には問題として使用される語彙や内容も出てきます。それを意識して自分が活用することを想定して内容を見直したり、さらに調べたり、覚えたりしていきましょう。(1 章ごとに約 30 分前後)

**授業形態：**課題解決型学習、講義

**課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：**課題(レポート、試験等)のフィードバックについて：講義や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、解説・説明をする。

**成績評価方法：**平常点(30%：ウォーミングアップとして授業冒頭に配布する TOEIC reading、テキスト内の Multiple Choice、True or False の問いや、こちらからの質問に答える)、期末試験の成績(70%)で評価します。

**教科書：**『15 章版：ニュースメディアの英語 2024 Edition』高橋 優身 他著(朝日出版社)定価 1430 円

**参考書：**あれば授業内で紹介するか、プリントを配布します。

**その他：**不明な点がありましたら質問して下さい。